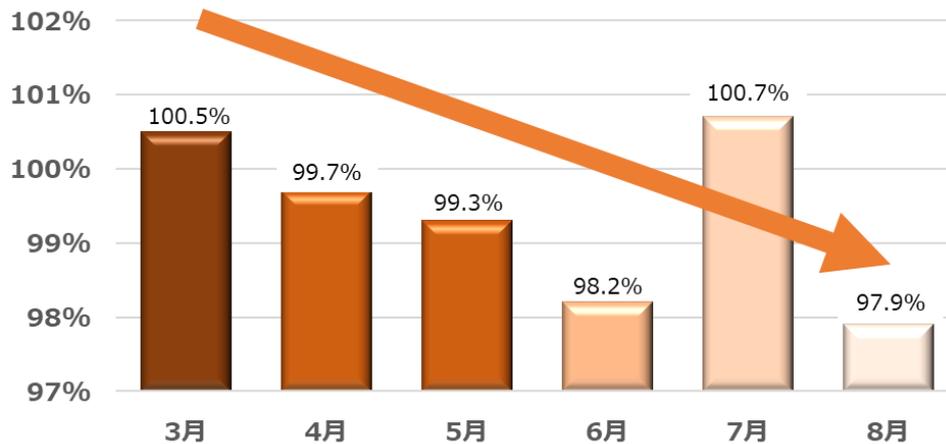


電力需給ひっ迫時の節電対策効果について ～2022年8月店舗電力使用量前年比約98%に抑制～

株式会社ファミリーマート（本社：東京都港区、代表取締役社長：細見研介）は、2022年2月より節電対策のプロジェクトチームを立ち上げ、急速な社会環境の変化や電力需給のひっ迫時に、節電に繋がる様々な対策に取り組んでおります。また、同年8月には本社における節電と社員の業務効率化を目的とした「ファミリーマートサマータイム」にも取り組みました。

このたび、加盟店とファミリーマート本部が一丸となり節電に取り組んだ結果、一定の削減効果が得られたのでご報告いたします。今後も必要に応じて追加の対策を実施し、更なる節電に取り組んでまいります。

■店舗電力使用量前年比推移



・2022年8月電力使用量前年比：約98%

■「ファミリーマートサマータイム」について

実施内容：始業時間と終業時間を1時間ずつ繰り上げ、社内照明等の電力使用時間を短縮

対象：ファミリーマート社員（※スーパーバイザー、店舗勤務者等を除く）

実施期間：2022年8月1日（月）～8月31日（水）まで

効果：2022年8月電力使用量前年比約90%（※東京都港区田町本社）

■店舗における節電への取り組み（一例）

・店頭看板の消灯



店頭看板を消灯した店舗

対象店舗：繁華街などに立地する一部店舗 ※店舗設備、環境により未実施の店舗もございます。

実施期間：継続実施

・店内天井照明の照度調整（60%ダウン）



店内照明の照度を調整し、お客さまに向けた告知物を掲出

・店内 ATM 看板、店内イトイン、店外殺虫機等における電源や一部照明の消灯

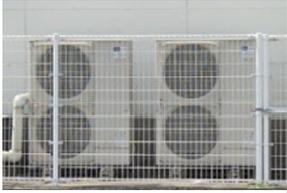
・トイレの便座保温機能の電源オフ

対象店舗：全国（約 16,600 店舗） ※店舗設備、環境により未実施の店舗もございます。

実施期間：継続実施

■その他、節電の取り組み（一例）

これまで節電への取り組みとして、店舗照明設備におけるこまめな消灯や店内空調温度の調整、冷蔵ケースのフィルター清掃を実施してまいりました。今後も、店内の什器設備や温度対策、店外室外機の環境を見直し、節電への取り組みを継続してまいります。

			
看板の常時点灯から自動点灯への切替	店内空調の設定温度確認	フライヤー什器使用時 間以外の電源オフ	飲料冷蔵庫、作業時 以外の庫内照明オフ
			
店内空調フィルター清掃	冷蔵・冷凍ケースフィルター清掃	コーヒーマシンフィルター 清掃	店外室外機周辺の環境整備

ファミリーマートは、「あなたと、コンビニ、ファミリーマート」のもと、地域に寄り添い、お客さま一人ひとりと家族のようにつながりながら、便利の先にある、なくてはならない場所を目指してまいります。

以上